

○ 矢沢地域振興会 令和 5 年度収支決算書 (前号の続きを掲載)

(3) 積立金収支 (自主財源) 単位: 円

科 目	本年度決算額	摘 要
期首積立金	1,465,000	国道改善対策協議会より 215,381 その他 1,249,619
当期		
繰出	0	0
増減		
繰入	0	0
期末積立金	1,465,000	1,465,000

3 矢沢地区社会体育館受託管理特別会計 収支決算書

(1) 収入の部 単位: 円

科 目	本年度決算額	摘 要
管理委託料	432,000	花巻市より
雑収入	0	
繰入	0	
繰越金	612	
計	432,612	

(2) 支出の部 単位: 円

科 目	本年度決算額	摘 要
管理費	311,400	
・賃金	32,000	管理
・委託費	279,400	管理・清掃
運営費	120,601	
・消耗品	41,153	清掃用品他
・燃料費	0	
・修繕費	0	
・その他	79,448	P C 更新補填
計	432,001	

収入 432,612－支出 432,001＝残額 611 円

2 矢沢振興センター受託管理特別会計 収支決算書

(1) 収入の部 単位: 円

科 目	本年度決算額	摘 要
管理委託料	6,107,000	花巻市より
雑収入	12	貯金利息
繰入	0	
繰越金	370	前年度残額
計	6,107,382	

(2) 支出の部 単位: 円

科 目	本年度決算	摘 要
人件費	5,212,163	
・給与	3,842,400	事務局員 2 人分
・諸手当	386,610	事務局員 2 人分
・賃金	240,000	管理
・福利厚生費	743,153	事務局員 2 人分
・その他	0	
運営費	894,870	
・消耗品費	58,121	
・燃料費	281,194	灯油代
・光熱水費	53,592	ガス代
・修繕費	53,350	講堂のドア他
・通信費	0	
・印刷製本費	0	
・委託料	234,800	清掃・除雪費・廃棄物
・その他	213,813	新聞代、PC 更新他
計	6,107,033	

収入 6,107,382－支出 6,107,033＝残額 349 円

✿ 移動図書館 (ぎんが号) 運行日程 ✿

6/13 (木)	団地会館	13:40～14:00
6/13 (木)	福祉センター	14:15～14:45
6/19 (水)	高木観音	09:20～09:50
6/19 (水)	振興センター	10:05～10:35
6/19 (水)	やさわこども園	10:50～11:20



第36回グラウンドゴルフ大会の開催（ご案内）

- 6月22日（土）8時30分～正午（小雨決行） ・会場準備：8時開始 受付：8時～8時30分
（雨天延期の場合：予備日 7月6日（土）） ・会場：日居城野運動公園 芝生広場
・申込期限：6月13日（木）矢沢振興センター（☎&FAX：23-2171）
・参加料：1人100円（申込と同時にお願いします）

◆ 岩手県化製油脂協同組合視察 ◆

4月26日に、岩手県化製油脂協同組合の工場視察と意見交換会を行いました。当日は発案者の佐藤峰樹さんを始めとする花巻市議会議員の有志の方、川村伸浩県議会議員、岩手県や花巻市の担当者、矢沢地域振興会からの総勢25名が出席しました。視察に先立ち出席者を代表して佐藤峰樹議員、会社側から代表理事の国本忠男氏から挨拶があり、続いて会社側から施設の現状、悪臭対策等の概要説明があり、約30分間にわたり現場担当者の説明を受けながら工場視察を行いました。意見交換会では、悪臭要因の除去・施設の老朽化対策、関係機関である市・県・国との関わり方、矢沢の義務教育学校開設へ向けての対応等の質問・要望が出されました。



岩手県化製油脂協同組合の概要説明を聞き入る出席者



グラウンドゴルフ大会開会式の模様

♥子供は宝！子育て支援事業部会活動

今年度も子育て支援活動として、子育てボランティアによる「やさわ子ども広場」、更には「赤ちゃん誕生記念プレゼント事業」を継続して行っています。ご連絡をお待ちしています。

矢沢振興センター（☎23-2171）



【事務局員のつぶやき】（6月1日は気象記念日でもあります！）

6月1日は「気象記念日」。吾輩は気象庁勤続20年の節目の年に、女房と当時2歳の二女を連れ立って、気象庁講堂での気象記念日式典に参列したことがあります（この時、南鳥島出張の際にこの講堂のテーブルの上で仮眠したことを思い出しました）。全国から何人かを招待するということは（家族分の旅費は自己負担）、このご時世にはないと思います。40年前のことであり記憶は薄れていますが、小官署や僻地勤務経験者が対象であったと思います。若かりし頃の盛岡時代の先輩が当時本庁で気象記念日事業の担当者となっており、その方に大変面倒を見てもらいました。式典終了後、はとバスに乗り皇居やNHKを見学し最後に浅草の寄席で弁当を食べながら落語を聞いた記憶がありますが噺家の名前は憶えていません。当時2歳だった娘にその当時のことを聞いてみると、この件について「まったく記憶ありません」とどこかで聞いたようなセリフが返ってきました。

6月1日は「気象記念日」の他に「電波の日」「国際子供の日」「氷の日」「牛乳の日」「鮎の日」「防災用品点検の日」など全部で31もの記念日があると云われています。さて気象記念日とは？1875年（明治8年）6月1日に、東京の赤坂葵町（現在の港区虎ノ門2丁目あたり）に東京気象台（現在の気象庁・明治政府は工部省測量司を置き、イギリス人の技術者の指導のもとに4年かけて立上）が設置され、気象と地震の観測が始まりました。このことを記念して1942年（昭和17年）に気象記念日が制定されました。昨今の自然現象による被害の甚大化は他人ごとではありません。気象記念日にもう一度身の回りの立地条件など災害対応について考えてみたいものです！



ココエーニッシュ LINEスタンプ販売中



当時の東京気象台全景